

地方自治体におけるCM（コンストラクション・マネジメント）の導入事例（その2）

(株)エイトコンサルタント	正会員	三木 秀樹
同上	正会員	松沢 秀泰
兵庫県日高町 建設課	非会員	赤木 修
兵庫県八鹿町 建設課	非会員	広瀬 栄

1. まえがき

知見八鹿線道路整備事業をCM（コンストラクション・マネジメント）方式で土木事業を行うことは、わが国の市町村では初めての試みである。本事業における「CMR選定方法」の特徴を述べる。

2. 工事概要

- (1) 事業名 : 知見八鹿線道路整備事業 (2) 発注者 : 日高町・八鹿町（日高町へ業務委託）
 (3) 施工場所 : 兵庫県日高町知見～八鹿町馬瀬 (4) 事業期間 : 平成14年度～平成18年度（5カ年）
 (5) 工事概要 : 計画延長 L = 2,760m（うちトンネル部 L = 1,270m）

3. CMRの選定方法

CMRの選定は「公募型プロポーザル方式（総合評価型）」で行った。この方式を採用した理由は、

- (1) CM方式の実績が少ないため、多くの提案を受けることができること
 (2) 資格審査やヒアリングを含む提案書審査を行う「多段階選抜」ができること
 (3) 選定段階でのヒアリングや契約交渉時に発注者とCMR候補者が意見を交換して、両者が納得した上で契約できる

である。また、審査は地方財政・マネジメントが専門の学識経験者1名、トンネル工学が専門の学識経験者1名および両町の関係者6名より構成される「CM業者選定委員会」が行った。

4. 1次審査

1次審査は「資格審査」とし、CMRにふさわしい企業（建設コンサルタント）であるかを確認した。審査の着目は入札資格、関心表明、建設コンサルタント技術登録部門、経営状況、瑕疵担保能力、遵法性、実績、管理技術力、地域精通度、優秀な技術者の存在等である。ここで、経営状況を確認した理由は、CMR業務期間が5年と長いことと、優良な企業への参加を求めたからである。経営状況は「過去3年間の経常利益が

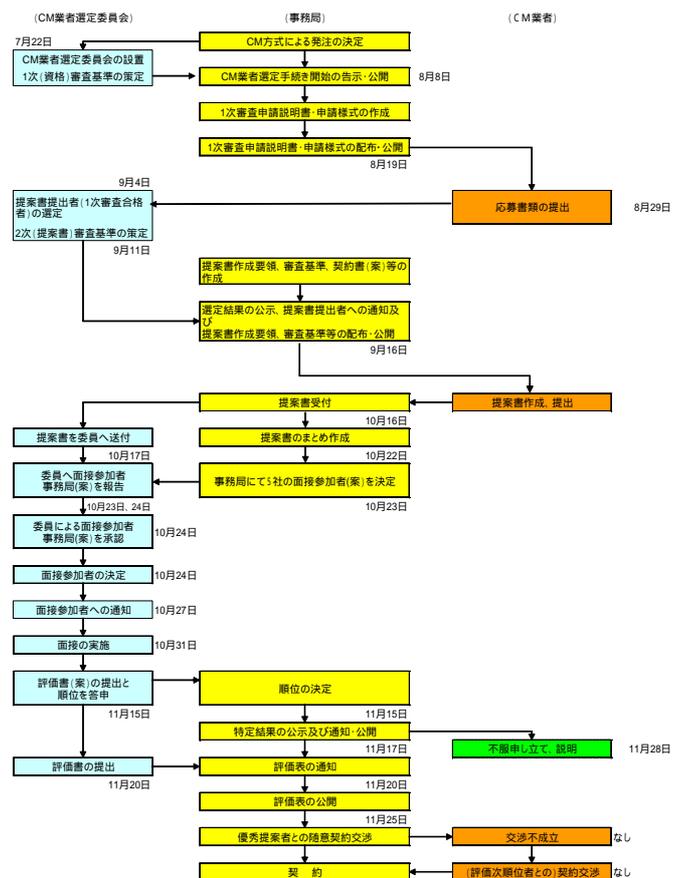


図 - 1 . CMR 選定フロー

キーワード 地方自治体、CMR選定方法、多段階選抜、マーケティング

連絡先 〒700-8617 岡山市津島京町三丁目1-21 (株)エイトコンサルタント TEL 086-252-8917

赤字でないこと」および「過去3年間の経営が債務超過でないこと」を、様式への記入と資料を添付してもらうことにより確認した。また、1次審査基準を作成するためマーケティング（アンケートとヒアリング）を実施し、CM業務に対する市場の関心と意見聴取、審査基準のレベルと応募会社の相関性を確認し、審査基準作りに活かした。

5. 2次審査

2次審査では「提案書内容」と「ヒアリング」を実施して、総合評価によって優秀提案者を選定した。提案書には「どのような技術者が配置されるのか」、「どのような体制を取るのか」を確認するため、当方で定めた様式への記入を求め、「業務内容を理解し、遂行できるか」を確認するため、課題10問を与え、記述式の回答（A4用紙20ページ以内）を得ることとした。また、業務量の目安となる価格は公表した。

総合評価は下式のとおり、除算方式とした。

$$\text{総合評価} = (\text{体制評価} + \text{技術者評価} + \text{業務内容評価}) / \text{参考見積価格} \cdots (1)$$

ただし、体制評価5点、技術者評価10点、業務内容評価35点満点

ヒアリングへの対応として、参考見積価格に内訳書の添付を求め、「内訳書内容が業務内容と大きくかけ離れていないこと」を確認し、(1)式の分子が60%以上あることを合格の条件とした。最も総合評価の高い提案者を「優秀提案者」し、CM業務委託契約の交渉権者とした。

ヒアリングへの参加条件として、参加人数は応募各社5名以内とし、チーフマネージャー、マネージャーおよびサブマネージャー（工務担当）予定者は必ず参加することとした。このヒアリング参加者の指定は、CM業務が5年と長く、両町の関係者を含む審査委員が、直接マネージャー等の技術能力、プレゼンテーション能力、人格等を確認して選定するためである。

ヒアリング実施後、審査委員が熟慮するための十分な時間を選定した後に審査委員会を開き、全員一致で表-2の結果を得た。

表-1. 課題

課題・体制評価
CM業務を円滑に行う上での御社の体制についてお聞きします。 チーフマネージャーを非常駐とすることは構いませんが、CM業務を円滑に行うために、どのような体制で業務を行うつもりですか。様式-13、14の説明を含め、記してください。
課題・業務内容評価
本事業をCM方式で行うこと（以下「本業務」という）について御社の着目点姿勢、問題解決力等を知りたいと思います。
問1. 御社がCMRとなった場合、どのような特徴を發揮し、どのような効果を得ますか。
問2. 猛禽類の保護を考慮したトンネルを含む道路の施工について、具体的な環境保全方法を記してください。
問3. トンネルから排出されるスリの環境対策を考慮した利用方法について、どのようにお考えですか。
問4. 良質な構造物を施工するために、具体的な品質管理方法のあり方について記してください。
問5. 優良な設計者や施工者を選定するための、具体的な選定方法および理由を提案してください。
問6. 分割発注を行う場合、複数の施工会社が存在しますが、全体をどのようにコントロールし、工程を調整しますか。
問7. 現時点で考えられる本事業の具体的なコスト縮減方法を記してください。
問8. 現時点で考えられる本事業の具体的な工期厳守、可能なならば工期短縮の方法を記してください。
問9. 本事業には透明性が求められています。住民に対する情報公開の具体的な内容と方法を記してください。
問10. 御社がCMRとなった場合、本業務をどのようなことに着目し、どのような考え方で、どのようなことを行いますか。広い視点でお書きください。

6. まとめ

平成15年12月よりCMRが業務を遂行し、ヒアリング結果も良好であり、発注者の期待に答えている。なお、CMR選定過程で発行した主要な書類（1次・2次審査申請説明書、契約書、CM業務委託仕様書、優秀提案者の選定結果等）は、日高町ホームページにおいて公開された。これらの資料がCM方式発展のために役立てられることを願います。

表-2. 優秀提案者選定評価

項目		配点または単位	A社	B社	E社	F社	G社
(A)	体制評価 ・CMRのメンバー構成 ・チーフマネージャーの業務へのコミットメントの程度 ・CMRのバリエーション体制	5点満点	4.42	4.21	4.92	-	4.08
(B)	技術者評価 ・チーフマネージャー、マネージャー、サブマネージャー（施工担当）、サブマネージャー（工務担当） 照査技術者	10点満点	9.85	8.07	9.11	-	5.28
(C)	業務内容評価 ・CM方式の理解度、猛禽類対策、搬出スリ対策、品質管理、優良な設計者や施工者の選定方法、複数の施工者との調整方法、コスト縮減方法、工期厳守・短縮、情報公開方法 ・業務全体の考え方	35点満点	33.34	21.18	30.19	-	25.99
(D)	合計	50点満点	47.61	33.45	44.22	-	35.35
(E)	参考見積	千円	157,500	135,765	159,600	-	142,800
	総合評価 (D) * 2 / (E)	点/億円	60.5	49.3	55.4	-	49.5
	順位		1	4	2	-	3

* F社は評価合計(D)が60%に達していなかったため、評価表には明記しません。